

会 告

[ゴシック体は本会主催]

開催日	催物ご案内():開催地	参加費 (テキスト代)	申込締切 期日等	掲載号
3月10日(月)	第21回キンカ高分子化学研修コース(大阪)	—	—	第83巻2号
5月17日(土)	第88回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(工学院大学シンポジウム)(東京)	—	—	第83巻2号
17日(土)	中西香爾先生御生誕百年記念会(大阪)	—	4月30日 200名	第83巻1号
18~21日(日~水)	The 29th French-Japanese Symposium on Medicinal and Fine Chemistry(仙台)	—	4月9日	本号
22~23日(木~金)	第41回希土類討論会(倉敷)	—	—	第82巻12号
25~30日(月~土)	大環状分子及び超分子化学国際会議(ISMSC2025)	—	—	第83巻2号
30~31日(金~土)	第23回次世代を担う有機化学シンポジウム(京都)	—	—	第83巻1号
6月7日(土)	第35回万有福岡シンポジウム(福岡)	無料	5月9日	本号
26~27日(木~金)	第126回有機合成シンポジウム(京都)	—	—	本号
7月5日(土)	第62回化学関連支部合同九州大会(北九州)	—	—	本号
9月24~26日(水~金)	第41回有機合成化学セミナー(郡山)	—	—	—
11月6~7日(木~金)	第127回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	—

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(5月号は3月25日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体のHPをご覧ください。

The 29th French-Japanese Symposium on Medicinal and Fine Chemistry

主催 第29回日仏医薬精密化学会組織委員会
後援 有機合成化学協会ほか

日時: 5月18日(日)~21日(水)

会場: 東北大学片平さくらホール(仙台市青葉区片平2-1-1)

会議の構成: 招待講演および一般研究発表(ショートトークとポスター)

招待講演者(予定): 伊藤肇(北海道大), 徳山英利(東北大学), 眞鍋史乃(星薬科大学), 中尾佳亮(京都大学), 王子田彰夫(九州大学), 吉田昌生(第一三共), 中原健二(塩野義製薬), 小池竜樹(武田薬品), 棚田幹将(中外製薬), 結城伸哉(Elix社), Rachid BENHIDA(University of Côte D'Azur), Samir MESSAOUDI(CNRS, Ecole Polytechnique), Andrey KLYMCHENKO(CNRS, University of Strasbourg), Camille OGER(University of Montpellier), Tatiana BESSET(CNRS, INSA Rouen, University of Rouen Normandie), Erica BENEDETTI(CNRS, University of Paris), Matthieu JEANTY(NOVALIX), Fabien RODIER(EUROAPI), Juliette MARTIN(SEQENS), Raphael Beltran(Sanofi)

参加費: アカデミア 70,000円, 企業 80,000円, 学生 50,000円

参加申込方法: HP(<https://www.senkyo.co.jp/fjs2025sendai/index.html>)よりお申し込みください。

参加申込締切: 4月9日(水)

問合せ先: 980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学大学院薬学研究科合成制御化学分野内 岩瀬好治(事務局: 笹野裕介・長澤翔太)(TEL 022-795-6846, e-mail: fjs2025@mail.pharm.tohoku.ac.jp)

第35回万有福岡シンポジウム 未来に羽ばたく有機合成のパワー!

主催 万有福岡シンポジウム組織委員会
後援 有機合成化学協会ほか

日時: 6月7日(土)

会場: 九州大学医学部百年講堂(福岡市東区馬出3-1-1)

招待講演:

1. 天然物の骨格多様化合成による新機能創出を目指して(東大院理)大栗博毅
2. メカノクロミック発光性有機分子の設計と合成(横浜国大院)

工)伊藤傑

3. 生体親和性有機ヘテロ元素化合物の分子設計・合成・生物活性(九大院農)有澤美枝子
4. 天然物合成における試行錯誤 ～複雑な構造を読み解く～(東京科学大理)大森建
5. 有機電解合成の新展開：効率化と深化を指向して(岡山大院自然)菅誠治

参加申込：MSD生命科学財団HP(<https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/category/symp/fukuoka>)より5月9日(金)までにお申し込みください。

参加費：無料

問合せ先：第35回万有福岡シンポジウム事務局(TEL 092-802-4176, e-mail: 35banyu_fukuoka@chem.kyushu-univ.jp)

第62回化学関連支部合同九州大会

主催 日本分析化学会九州支部ほか7化学関連支部

日時：7月5日(土)

会場：北九州国際会議場(北九州市小倉北区浅野3-9-30)

発表申込期間：3月1日(土)～4月11日(金)

予稿原稿締切：5月9日(金)

発表形式：一般・学生発表はポスター発表のみ。ほか依頼講演(8件、各支部推薦)

発表申込方法：大会HP(<https://godo-kyushu.jp/godo/index.html>)から、以下の申込必要事項をお送りください。

参加費・発表登録費：聴講のみの参加費は無料。発表登録費

は、ポスター発表1件につき3,000円(予稿集1冊含む)。大会HPでクレジットにて、お支払いください。

問合せ先：819-0395 福岡市西区元岡744 第62回化学関連支部合同九州大会実行委員会事務局(実行委員長：井倉則之(九州大学)、代表世話人：椿俊太郎(九州大学))(TEL：092-802-4805, e-mail: godo62sec@gmail.com)

* * *

「2025年度天然物化学談話会奨励賞」募集

対象分野：天然物化学および関連するライフサイエンス分野

応募資格：2025年4月1日において満36歳以下の方。但し、応募時までに出産・育児、介護、災害などの事情により研究中断期間があり、本条件を満たせない場合は、事前に世話人代表にお問合せください。

審査方法：応募者は、2025年開催の第58回天然物化学談話会(トーセイホテル&セミナー幕張で7月13-15日開催)にて研究発表を行っていただきます。奨励賞審査委員会の審議を経て、受賞者を選出します。応募者多数の場合には予備選考を行います。

応募方法：下記の天然物化学談話会HPをご覧ください。

応募締切：2025年5月9日(金)消印有効

応募・問合せ先：060-0812 札幌市北区北12条西6丁目 北海道大学大学院薬学研究院天然物合成化学研究室 天然物化学談話会世話人代表 長友優典(TEL 011-706-3236, e-mail: nagatomo@pharm.hokudai.ac.jp, HP <https://natural-danwakai.sakura.ne.jp/index>)